I-O DATA

USB 接続
SD ﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞ & MultiMediaCard ﾘｰﾀﾞﾗｲﾀ
USB-SDRW
取扱説明書

株式会社 アイ・オー・データ機器

112584-01

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
5) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
6) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各１部だけ複写できるものとします。
7) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
8) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
9) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
10) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan.　We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
12) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に１台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
13) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
14) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

- I-O DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft, Windows は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
- Apple, Macintosh, Power Macintosh, PowerBook, Mac は、米国 Apple Computer, inc. の登録商標です。
- iMac, iBook は、米国 Apple Computer, inc. の商標です。
- MultiMediaCard™は、ドイツの Infineon Technologies AG 社の登録商標であり、MMCA へライセンスされています。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

はじめに

このたびは、「USB-SDRW」（以下、「本製品」と表記します。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に本書をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。



安全にお使いいただくために

本製品をご使用になる前に【安全にお使いいただくために】（iv ページ）を必ずお読みください。



本書での呼び方

呼び方	意　味
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Professional Operating System および Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Operating System および Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating System
Windows 95	Microsoft® Windows® 95 Operating System
Windows 3.1	Microsoft® Windows® Version 3.1 Operating System
Windows 95/3.1	Windows 95 および Windows 3.1 の総称
Windows XP/2000	Windows XP および Windows 2000 の総称
Windows Me/98	Windows Me および Windows 98 の総称
Windows	Windows XP/2000、Windows Me/98 の総称

もくじ

はじめに・・・・・・・・・・・・・ i
もくじ・・・・・・・・・・・・・・ ii
安全にお使いいただくために・・ iv

1 ご使用になる前に

箱の中身は ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
特長 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
各部の名称 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
動作環境 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

2 インストールする (Windows パソコン)

Windows XP/2000 へのインストール・・・・・・・・・・・・・ 7
Windows Me へのインストール ・・・・・・・・・・・・・・・ 12
Windows 98 へのインストール ・・・・・・・・・・・・・・・ 16
SD-Jukebox のインストール ・・・・・・・・・・・・・・・・ 23

3 基本的な使い方（Windows パソコン）

メディアの使い方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28
本製品の取り外し方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 34
SD-Jukebox の使い方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37

4 Macintosh でお使いの場合

パソコンへ接続する前に ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 41
パソコンへ接続する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 43

5 付録

困ったときには<目次> ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 47
困ったときには ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 49
アンインストール ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 55
ハードウェア仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 57
用語解説 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 58
サポートセンターへのお問い合わせ ・・・・ 59
サービス品に関するお問い合わせ ・・・・・ 60
サポートソフトのバージョンアップ ・・・・ 61
修理について ・・・・・・・・・・・・・・・ 62

安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告および注意事項

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味



この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「発火注意」を表す絵表示



この記号は禁止の行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「分解禁止」を表す絵表示



この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 警告


厳守

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。


分解禁止

本製品をご自分で修理・分解・改造しないでください。

火災や感電、やけど、故障の原因となります。
修理は弊社修理係にご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有償修理となる場合があります。


発火注意

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。


発火注意

本製品の取り扱いは、必ず取扱説明書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。

ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などは行わないでください。火災や故障の原因となります。


水濡れ禁止

本製品を濡らしたり、水気の多い場所で使用しないでください。

お風呂場、雨天・降雪中、海岸・水辺での使用は火災・感電・故障の原因となります。

⚠ 注意

注意

本製品を使用中に誤った操作をしてデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。

故障に備えて定期的にバックアップを行ってください。

禁止

本製品は以下のような場所（環境）で保管・使用しないでください。

故障の原因となることがあります。

- ●振動や衝撃の加わる場所
- ●直射日光のあたる場所
- ●湿気やホコリが多い場所
- ●温度・湿度差の激しい場所
- ●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- ●強い磁力電波の発生する物の近く
  （磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- ●水気の多い場所（台所、浴室など）
- ●傾いた場所
- ●本製品に通風孔がある場合は、その通風孔をふさぐような場所での使用（保管は通風孔をふさぐようにしてください。）
- ●腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_Xなど）
- ●静電気の影響の強い場所
- ●保温性・保湿性の高い（じゅうたん・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど）場所での使用（保管は構いません。）

禁止

本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。

- ●落としたり、衝撃を加えない
- ●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- ●重いものを上にのせない
- ●そばで飲食・喫煙などをしない
- ●本製品内部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない


厳守

本製品のコネクタ部分や部品面には直接手を触れないでください。

静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後で行ってください。

その他の留意事項

- Ready ランプが点滅中は絶対にカードを抜かないでください。
  カードに記録されている内容が消えたり、カードが損傷する原因となります。
- ご利用の環境によっては USB ハブに接続すると正常に動作しない場合があります。
  その場合はパソコン本体の USB ポートに接続してください。
- ご利用の環境によってはサスペンド、スタンバイ、スリープの機能が正常に動作しない場合があります。その場合は、本製品の使用時にはそれらのモードを使用しないでください。
- デフラグ、スピードディスクなどのディスク最適化ツールはなるべく使わないでください。メディアの書き込み可能回数が著しく低下します。
- メディア内のデータは万一に備えて定期的にバックアップをすることをおすすめします。
- 本製品は情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく製品です。

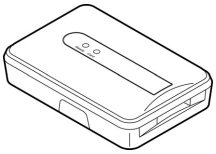
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

1 ご使用になる前に

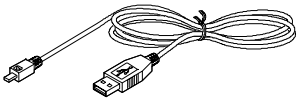
箱の中身は

ご使用の前に以下のものがそろっていることをご確認ください。
万一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお知らせください。
※箱・梱包材は大切に保管し、修理などで輸送の際にご利用ください。

☐ 本製品（1台）



☐ 専用USBケーブル（1本、約1m）



☐ サポートソフト CD-ROM（1枚）

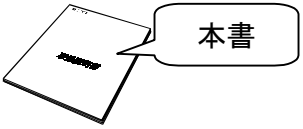


・Windows 98 専用ドライバ
・「SD-Jukebox」(Windows 用)
　※サービス品
・Adobe Acrobat Reader 5.0
　※サービス品

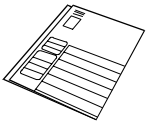
☐ ハードウェア保証書（1枚）



☑ 取扱説明書



☐ ユーザー登録カード（1枚）

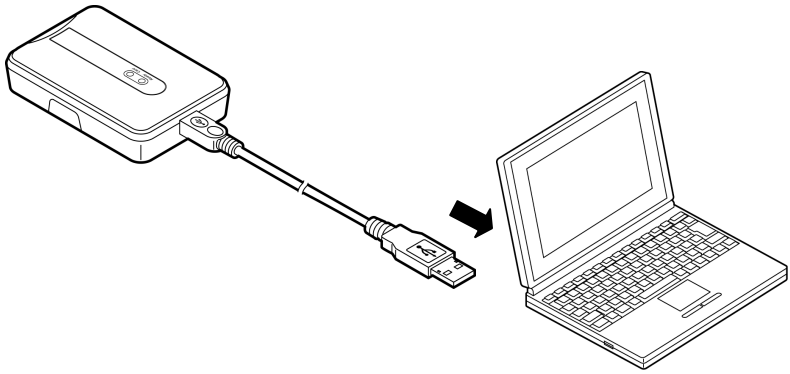


ユーザー登録は済ませましたか？
「ユーザー登録カード」に登録方法が記載されています。
登録してから次ページへ進みましょう。

特長

ＵＳＢ接続で簡単接続・外部電源不要

USB 対応で、パソコンを起動したまま抜き差しができます。外部電源が不要なので AC アダプタの配線やコンセントが要りません。
不要なときには USB コネクタを抜いておくこともでき、再接続時は USB コネクタを差し込むだけです。

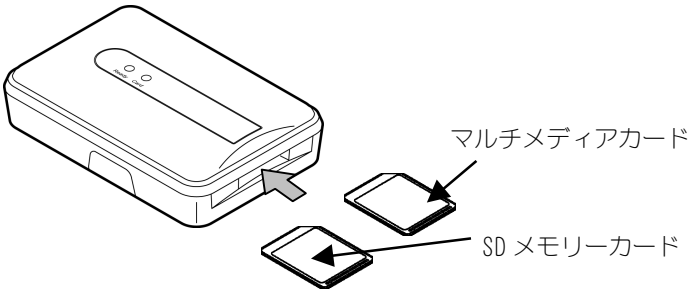


手のひらサイズの超小型のボディ

PC カードとほぼ同じサイズなので、簡単に持ち運ぶことができます。

SDメモリーカード、マルチメディアカードを リード/ライト可能

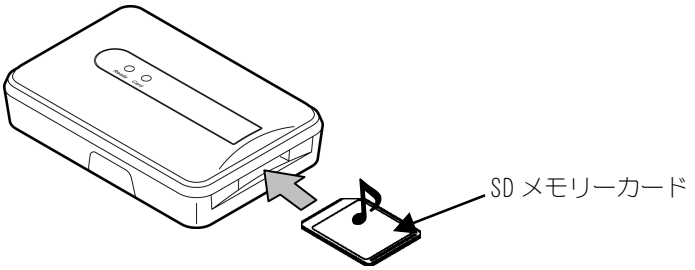
SD メモリーカード、マルチメディアカードをリムーバブルディスクとして簡単な操作で読み書きできます。



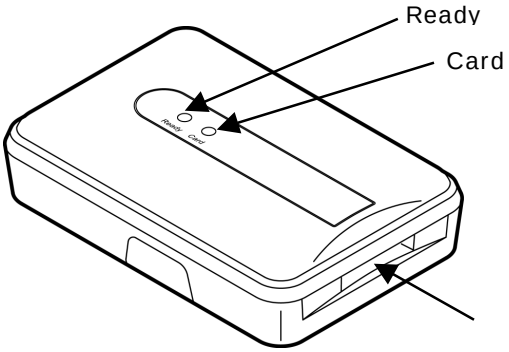
SDオーディオデータ対応 (Windows のみ)

SDMI 規格（著作権保護の規格）に準拠した SD オーディオプレーヤーで再生できる音楽データを SD メモリーカードに保存することができます。

※SD オーディオデータを編集・保存するにはアプリケーションソフトウェアが必要です。本製品にはサービス品として松下電器製「SD-Jukebox」が添付されております。インストールしてご利用ください。



各部の名称



Ready ランプ （青色）	パソコンの USB ポートに接続すると点灯します。 点滅時はカードにデータのリード／ライト中です。 カードを取り外さないでください。
Card ランプ （緑色）	パソコンの USB ポートに接続し、カードスロットにカードを入れると点灯します。 点灯時：カードが使用可能です。 消灯時：カードを取り外すことができます。
カードスロット	SD メモリーカード、マルチメディアカードを差し込みます。

動作環境

本製品の動作環境

本製品を使用できるパソコンおよび環境は以下の通りです。お使いの機種や環境を再度ご確認ください。

■Windows 搭載パソコン■

対応機種	USB ポートを搭載した MMX Pentium 200MHz 以上の CPU をもつ以下の機種 ・NEC PC98-NX シリーズ ・DOS/V マシン
対応 OS （日本語版）	Windows XP Windows 2000 Windows Me Windows 98（Second Edition 含む）
CD-ROM	サポートソフトのインストールに必要
USB ポート	本製品接続時に１つ必要

■Mac OS 搭載パソコン■

対応機種	Apple iMac、iBook PowerMacintosh G3、PowerMac G4、G4 Cube PowerBook G3、G4
対応 OS （日本語版）	Mac OS 9/9.0.4/9.1/9.2/9.2.2 Mac OS X 10.1/10.1.2/10.1.3（10.0.X は除く）
USB ポート	本製品接続時に１つ必要

注意

・ご利用の環境によっては、サスペンド、スタンバイ、スリープ機能が正常に動作しない場合があります。その場合は、本製品使用時にはそれらのモードを使用しないでください。

・ご利用の環境によっては、USB ハブに接続すると正常に動作しない場合があります。その場合はパソコン本体の USB ポートに直接接続してください。

■対応メディア（Windows パソコン、Macintosh シリーズ共通）■

対応メディア	● SD メモリーカード（8M バイト～512M バイト） ● マルチメディアカード（8M バイト～128M バイト）

※FAT12, FAT16 にフォーマットされていること。

■松下電器製 SD-Jukebox 動作環境(Windows パソコン)■

対応機種	NEC PC98-NX シリーズおよび DOS/V マシン
対応 OS （日本語版）	Windows XP Windows 2000（SP2） Windows Me Windows 98（Second Edition 含む）
CPU	MMX Pentium 233MHz 以上（Pentium Ⅱ 333MHz 以上推奨） ※Windows XP の場合：Pentium Ⅱ 333MHz 以上 （Pentium Ⅲ 500MHz 以上推奨）
メモリ	64M バイト以上（Windows XP の場合：128M バイト以上）
ハードディスク	30M バイト以上の空き容量（Windows のバージョンや音楽データにより別途空き容量が必要）
ディスプレイ	800 X 600 ドット以上の解像度 High Color（16 ビット）以上に設定
サウンドデバイス	サウンドブラスタ 16 互換
CD-ROM	サポートソフトのインストールおよび CD の録音に必要 デジタル録音対応 4 倍速以上を推奨
対応メディア	SD メモリーカードのみ

注意

・Windows 95/3.1 から Windows XP/2000/Me/98 へアップグレードした環境での動作は保証いたしておりません。
・Dual CPU 構成およびマルチブートのシステムでの動作は保証いたしておりません。
・Windows Me/98 から Windows XP へアップグレードする場合は、「アップグレードインストール（推奨）」を選択してください。「新規インストール」を選択すると、SD-JukeboxV2.X で作成した音楽データ（Windows XP へアップグレードする以前に作成したデータ）が使用できなくなります。

2 インストールする（Windows パソコン）

Macintosh をお使いの場合は、41 ページ【Macintosh でお使いの場合】にお進みください。
ここで説明するインストール作業は、最初に１度だけ行います。
次回からは、本製品の USB コネクタをパソコンの USB ポートに差し込むだけで使用できます。お使いの OS へのインストールを行ってください。

Windows XP/2000 へのインストール ----------以下の手順
Windows Me へのインストール ----------12 ページ
Windows 98 へのインストール ----------16 ページ
SD-Jukebox のインストール ----------23 ページ
（Windows XP/2000/Me/98）

Windows XP/2000 へのインストール

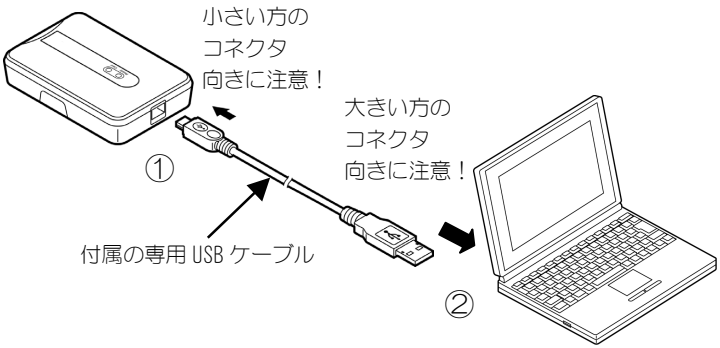
1 パソコンの電源を入れ、Windows XP/2000 を起動します。

●Windows XP の場合は
コンピュータの管理者のアカウントでログオンしてください。

●Widows 2000 の場合は
Administrator の権限でログオンしてください。

2 付属の専用 USB ケーブルの小さい方のコネクタを本製品の USB 接続端子に接続します。専用 USB ケーブルの大きい方はパソコンの USB コネクタに差し込みます。

①→②の順番で接続してください。
カードスロットにはまだカードを入れないでください。

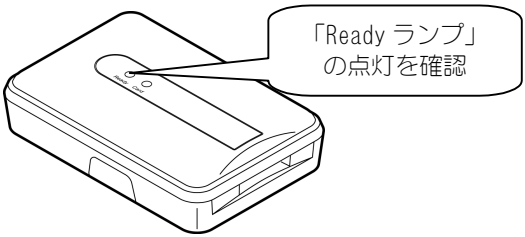


注意

・USB コネクタは差し込む向きが決まっています。入りにくいときは無理に差し込まず、コネクタの向きを確認してください。
・パソコン（または USB ハブ）の USB ポートの位置は、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。
・ご利用の環境によっては、USB ハブに接続して使用できない場合があります。その場合はパソコン本体の USB ポートに接続してください。

3 ハードウェアが認識され、自動的にインストールされます。

「Ready ランプ」の点灯を確認してください。



次は本製品が正常に認識されていることを確認します。
次ページ【インストール終了後の確認】へお進みください。

インストール終了後の確認

インストールが終了したら、パソコンが本製品を正しく認識したかどうかの確認を行います。

1

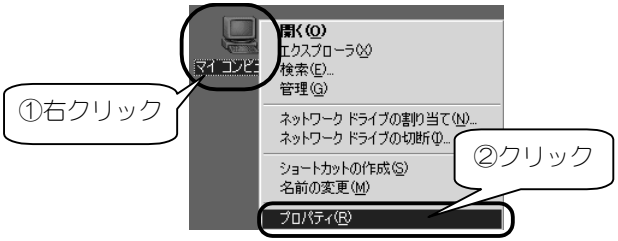
●Windows XP の場合
[スタート]をクリックし、[マイコンピュータ]を右クリックして表示された[プロパティ]をクリックします。

●Windows 2000 の場合
[マイコンピュータ]アイコンを右クリックして、表示された[プロパティ]をクリックします。

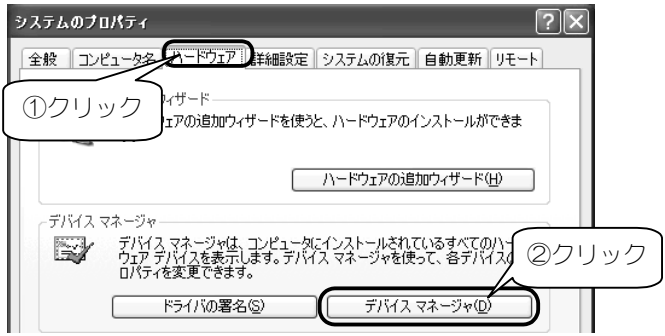
Windows XP の場合



Windows 2000 の場合



2 [ハードウェア]タブをクリックして、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

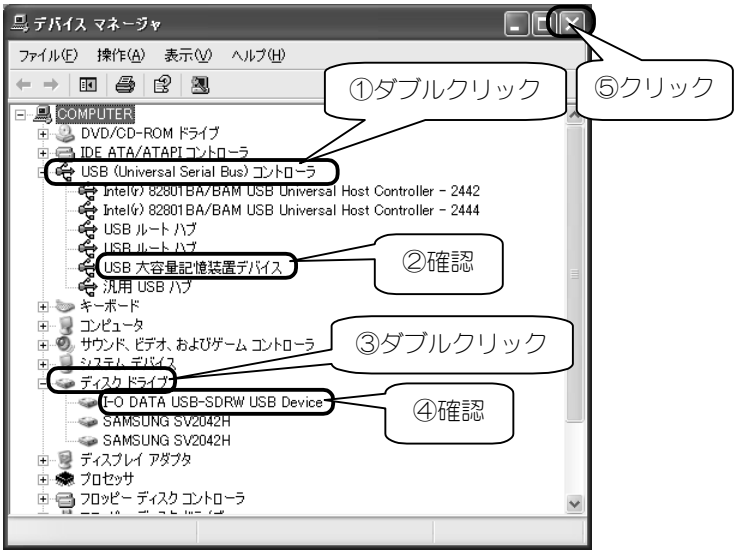


3 以下が表示されていることを確認します。

・[USB(Universal Serial Bus)コントローラ]をダブルクリックして、[USB 大容量記憶装置デバイス]を確認します。

・[ディスクドライブ]をダブルクリックして、[I-O DATA USB-SDRW USB Device]を確認します。

確認後、画面右上の ✕ ボタンをクリックして画面を閉じます。



参照

[USB 大容量記憶装置デバイス] や [I-O DATA USB-SDRW USB Device] が表示されていない、または先頭に「！」や「×」マークが付いている場合は
→49 ページを参照してください。

注意

本製品を接続中に「Ready ランプ」が点滅している時は、
[ハードウェア変更のスキャン]は行わないでください。

4 [スタート]→[マイコンピュータ]を順にクリックします。

Windows 2000 の場合は[マイコンピュータ]をダブルクリックしてください。

5 [リムーバブルディスク]が追加されていることを確認します。

割り当てられるドライブ名はお使いの環境によって異なります。

▼Windows XP の[マイコンピュータ]画面の例（本製品が F ドライブに割り当てられた場合）



これで、本製品がパソコンに正しく認識され、リムーバブルディスクとして使用できることが確認できました。１度これらのインストールを行えば、今後は本製品の USB コネクタを差し込むだけで使えます。本製品を使わないときは、カードの取り出しを確認して、本製品を取り外しておけば、USB コネクタを有効に使用できます。

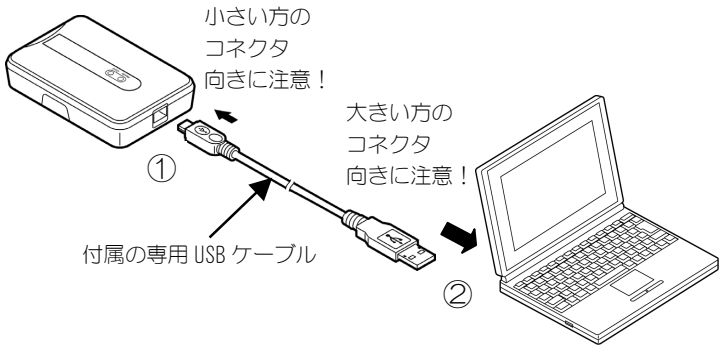
次に 27ページ【基本的な使い方（Windows パソコン）】へお進みください。

Windows Me へのインストール

1 パソコンの電源を入れ、Windows Me を起動します。

2 付属の専用 USB ケーブルの小さい方のコネクタを本製品の USB 接続端子に接続します。専用 USB ケーブルの大きい方はパソコンの USB コネクタに差し込みます。

①→②の順番で接続してください。
カードスロットにはまだカードを入れないでください。

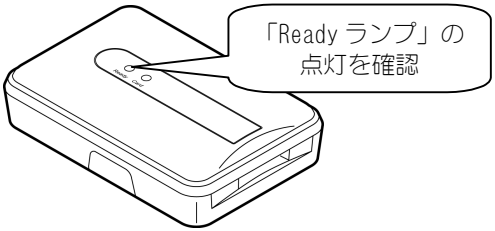


注意

・USB コネクタは差し込む向きが決まっています。入りにくいときは無理に差し込まず、コネクタの向きを確認してください。
・パソコン（または USB ハブ）の USB ポートの位置は、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。
・ご利用の環境によっては、USB ハブに接続して使用できない場合があります。その場合はパソコン本体の USB ポートに接続してください。

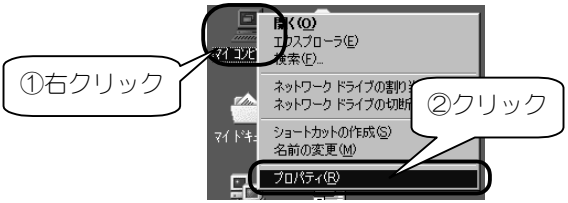
3 ハードウェアが認識され、自動的にインストールされます。

「Ready ランプ」の点灯を確認してください。



インストール終了後の確認

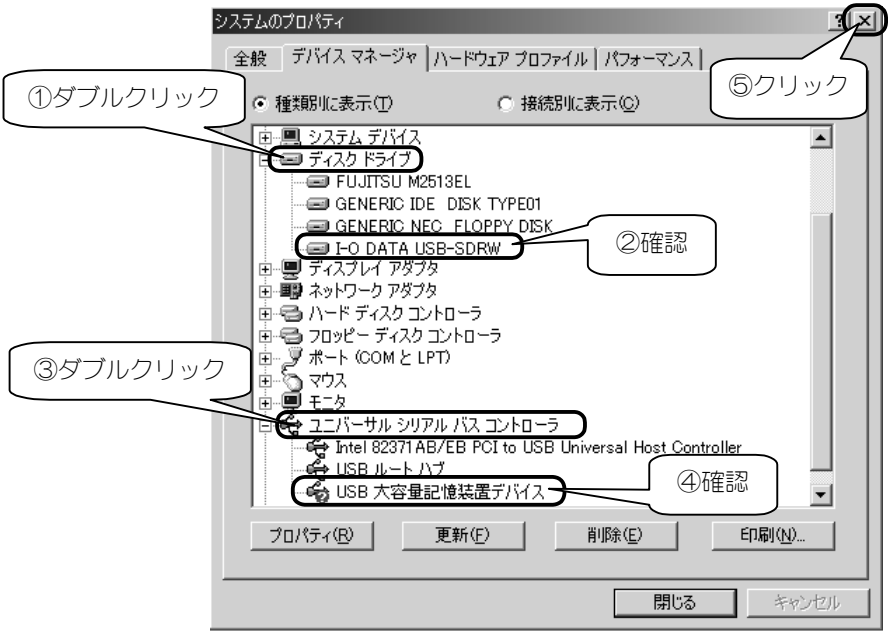
1 [マイコンピュータ]アイコンを右クリックして、表示された[プロパティ]をクリックします。



2 以下が表示されていることを確認します。

・[ディスクドライブ]をダブルクリックして、
[I-O DATA USB-SDRW]を確認します。
・[ユニバーサル シリアル バス コントローラ]をダブルクリックして、
[USB 大容量記憶装置デバイス]を確認します。
（先頭に「?」マークがついていますが、問題ありません。）

確認後、画面右上の ✕ ボタンをクリックして画面を閉じます。



参照

[I-O DATA USB-SDRW]や[USB 大容量記憶装置デバイス]が表示されていない、または先頭に「！」や「×」マークが付いている場合は
→50 ページを参照してください。

注意

本製品を接続中に「Ready ランプ」が点滅している時は、[デバイスマネージャ]の[更新]ボタンをクリックしないでください。

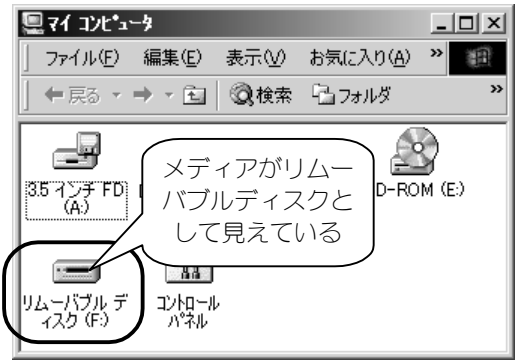
3 [マイコンピュータ]をダブルクリックします。



4 [リムーバブルディスク]が追加されていることを確認します。

割り当てられるドライブ名はお使いの環境によって異なります。

▼[マイコンピュータ]画面の例（本製品が F ドライブに割り当てられた場合）



これで、本製品がパソコンに正しく認識され、リムーバブルディスクとして使用できることが確認できました。

1 度これらのインストールを行えば、今後は本製品の USB コネクタを差し込むだけで使えます。本製品を使わないときは、カードの取り出しを確認して、本製品を取り外しておけば、USB コネクタを有効に使用できます。

次に 27 ページ【基本的な使い方（Windows パソコン）】へお進みください。

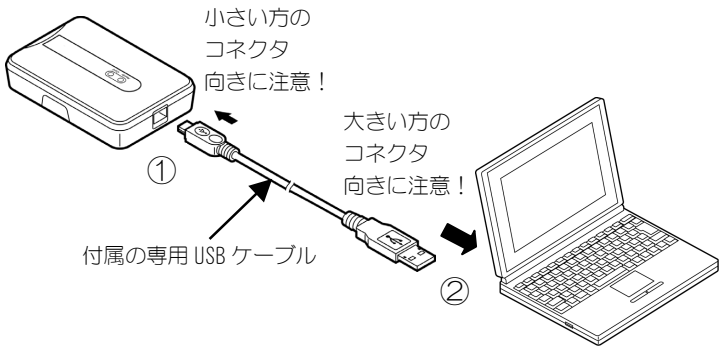
Windows 98 へのインストール

1 パソコンの電源を入れ、Windows 98 を起動します。

2 付属の専用 USB ケーブルの小さい方のコネクタを本製品の USB 接続端子に接続します。専用 USB ケーブルの大きい方はパソコンの USB コネクタに差し込みます。

①→②の順番で接続してください。

カードスロットにはまだカードを入れないでください。



注意

・USB コネクタは差し込む向きが決まっています。入りにくいときは無理に差し込まず、コネクタの向きを確認してください。

・パソコン（または USB ハブ）の USB ポートの位置は、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。

・ご利用の環境によっては、USB ハブに接続して使用できない場合があります。その場合はパソコン本体の USB ポートに接続してください。

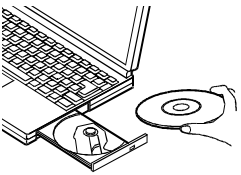
3 ハードウェアが自動認識され以下の画面が表示されます。
[次へ]ボタンをクリックします。



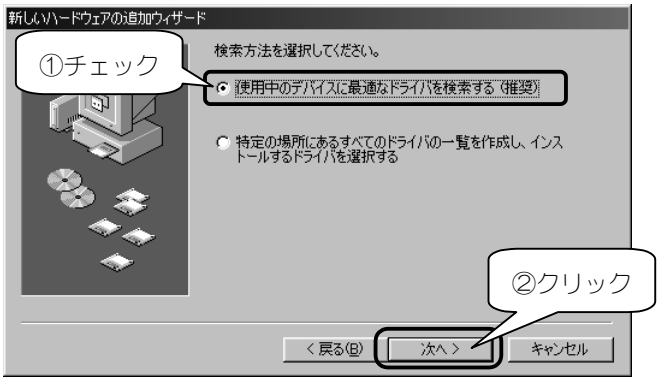
参照

この画面が表示されない場合は
→本製品が正しく取り付けられていないことが考えられます。
・確実に取り付けられていることを再度ご確認ください。
・取り付けるスロットを変更してお試しください。
→それでも表示されないときは、55 ページ【アンインストール】を参照して、アンインストールしてからもう一度手順 *1* からインストールを行ってください。

4 添付のサポートソフトを CD-ROM ドライブにセットします。



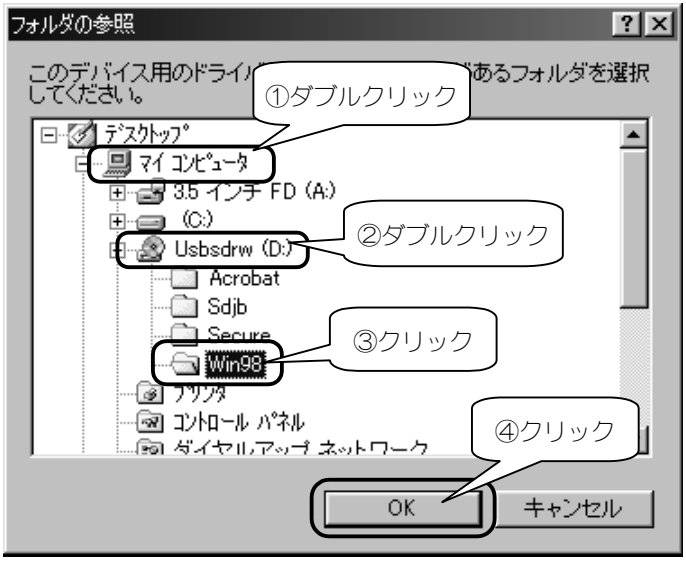
5 [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する]をチェックし、[次へ]ボタンをクリックします。



6 [検索場所の指定]をチェックし、[参照]ボタンをクリックします。



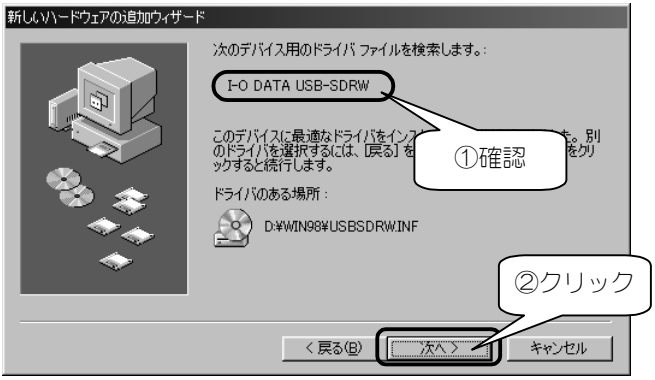
7 CD-ROM ドライブ（ここでは D ドライブ）の[Win98]フォルダを指定し、[OK]ボタンをクリックします。



8 [次へ]ボタンをクリックします。



9 「I-O DATA USB-SDRW」と表示されていることを確認して、[次へ]ボタンをクリックします。



10 [完了]ボタンをクリックします。

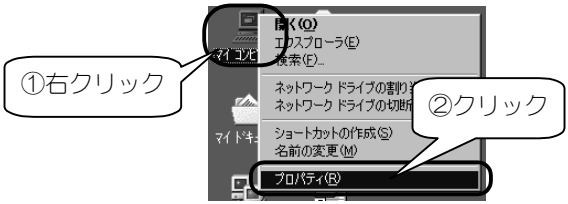


次はサポートソフトが正常にインストールされていることを確認します。
次ページ【インストール終了後の確認】へお進みください。

インストール終了後の確認

インストールが終了したら、パソコンが本製品を正しく認識したかどうか確認します。

1 [マイコンピュータ]アイコンを右クリックして、表示された[プロパティ]をクリックします。

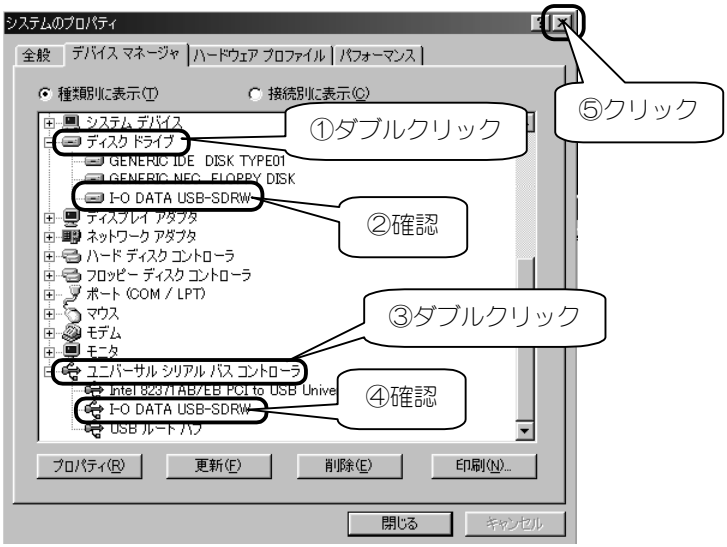


2 以下が表示されていることを確認します。

・[ディスクドライブ]をダブルクリックして、
[I-O DATA USB-SDRW]を確認します。

・[ユニバーサル シリアル バスコントローラ]をダブルクリックして、
[I-O DATA USB-SDRW]を確認します。

確認後、画面右上の ✕ ボタンをクリックして画面を閉じます。



参照

[I-O DATA USB-SDRW] が表示していない、または先頭に「！」や「×」マークが付いている場合は
→50 ページを参照してください。

注意

本製品を接続中に「Ready ランプ」が点滅している時は、[デバイスマネージャ]の[更新]ボタンをクリックしないでください。

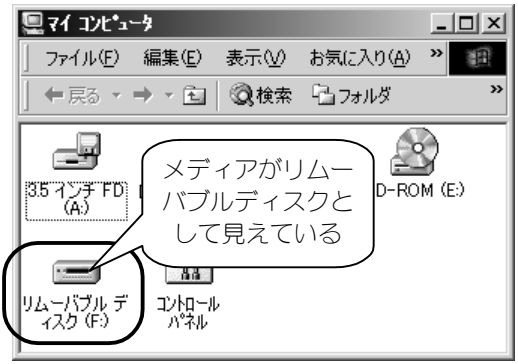
3 [マイコンピュータ]をダブルクリックします。



4 [リムーバブルディスク]が追加されていることを確認します。

割り当てられるドライブ名はお使いの環境によって異なります。

▼[マイコンピュータ]画面の例（本製品が F ドライブに割り当てられた場合）



これで、本製品がパソコンに正しく認識され、使用できることが確認できました。
1 度これらのインストールを行えば、今後は本製品の USB コネクタを差し込むだけで使えます。本製品を使わないときは、メディアの取り出しを確認して、本製品を取り外しておけば、USB コネクタを有効に使用できます。

次に 27ページ【基本的な使い方（Windows パソコン）】へお進みください

SD-Jukebox のインストール (Windows XP/2000/Me/98)

SDMI 規格（著作権保護の規格）に準拠した SD オーディオプレーヤーで再生できる音楽データを SD メモリーカードに保存することができます。
本製品には、著作権保護機能対応「松下電器製 SD-Jukebox」をサービス品として添付しております。必要に応じてインストールしてお使いください。

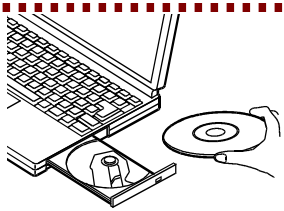
SD-Jukebox のインストール

以下の手順の画面は Windows XP の場合ですが、他の Windows の場合も同様です。

1 パソコンの電源を入れて、Windows を起動します。

Windows XP をお使いの場合はコンピュータの管理者で、Windows 2000 をお使いの場合は Administrator の権限でログオンしてください。

2 添付の CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れます。

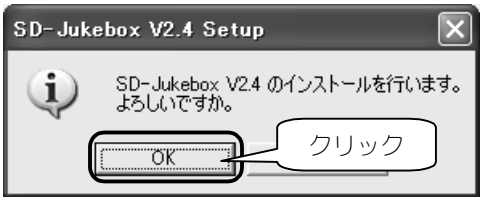


3 [スタート]→[マイコンピュータ]→CD-ROM アイコンをダブルクリックして、表示された[SETUP]アイコンをダブルクリックします。

Windows XP 以外の場合は[マイコンピュータ]→CD-ROM アイコンをダブルクリックして、表示された[SETUP]アイコンをダブルクリックします。



4 [OK]ボタンをクリックします。



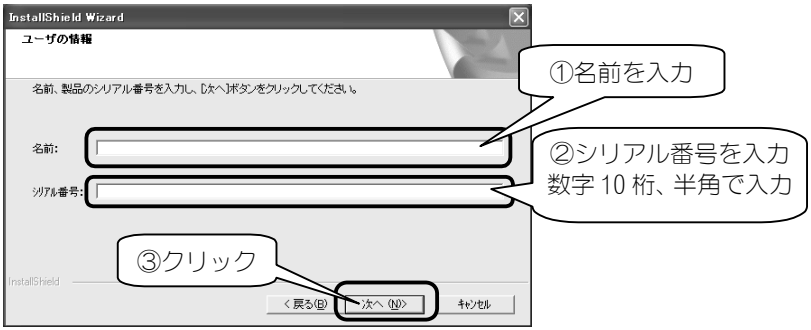
5 [次へ]ボタンをクリックします。

以降は画面の指示に従って進めてください。通常は[次へ]、[はい]ボタンをクリックします。



6 名前とシリアル番号を入力し、[次へ]ボタンをクリックします。

シリアル番号は、添付の CD-ROM のカバーに貼ってあります。

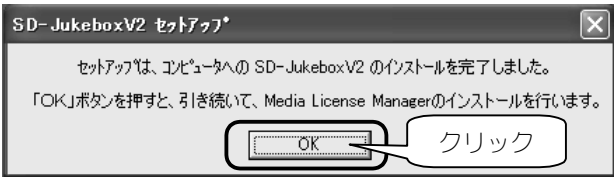


7 デスクトップにアイコンを作成する場合は、[はい]ボタンをクリックします。



8 SD-Jukebox のフォルダが表示されましたら、インストール終了です。右上の[X]ボタンをクリックします。

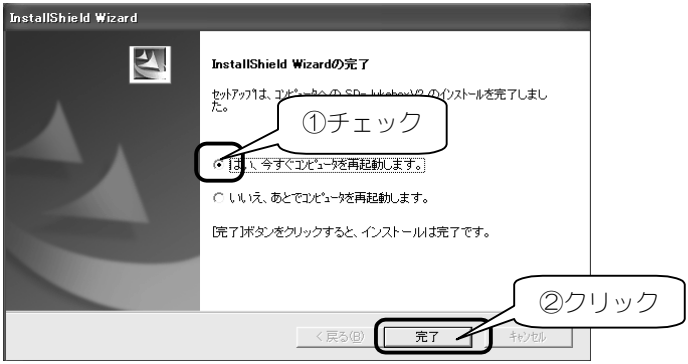
9 引き続き「Media Licence Manager」のインストールを行います。[OK]ボタンをクリックします。



10 以下の画面が表示されたら、「Media Licence Manager」のインストールは完了です。[完了]ボタンをクリックします。



11 「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」にチェックし、[完了]ボタンをクリックします。



以上で SD-Jukebox のインストールは終了です。

次に次ページ【基本的な使い方（Windows パソコン）】へお進みください

3 基本的な使い方（Windows パソコン）

本製品を使用する場合の基本的な使い方を説明します。
Macintosh をお使いの場合は、41 ページ【Macintosh でお使いの場合】をお読みください。

基本的な使い方

本製品を使うとき

USB コネクタをパソコンの USB ポートに差し込んでください。

↓

メディアの使い方

メディアの使い方については、次ページを参照してください。

↓

SD-Jukebox の使い方

SD-Jukebox の使い方については、37 ページを参照してください。

↓

本製品を使わないとき

メディアを抜いてから、下記の要領で USB コネクタを抜いてください。
・パソコンの電源が入っていない状態：
　そのまま USB コネクタを抜いてください。
・パソコンの電源が入っている状態
　34 ページ【本製品の取り外し方】を参照して、「終了手順」を行ってから USB コネクタを抜いてください。
　「終了手順」を行わずに本製品を抜くと、予期しない障害が発生する可能性があります。

注意

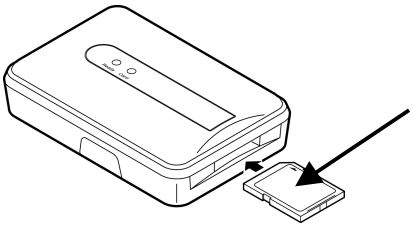
・本製品を接続中に「Ready ランプ」が点滅している時は、メディアにアクセスしていますので、絶対にメディアは抜かないでください。
・ご利用の環境によっては、サスペンド、スタンバイ機能が正常に動作しない場合があります。その場合は、本製品使用時にそれらのモードを使用しないでください。

メディアの使い方

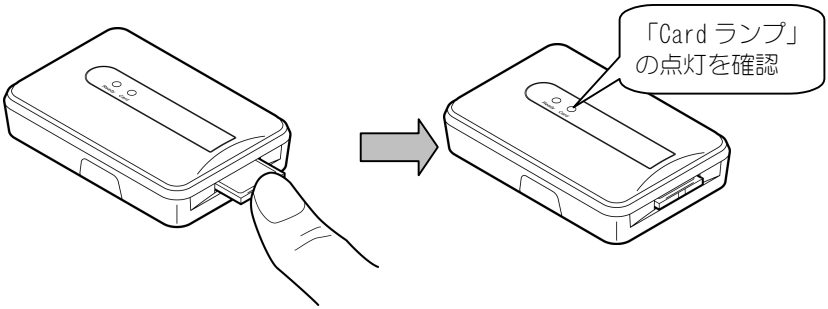
デジタルカメラの画像データや、ワープロなどで作った書類データなどを他の場所に持っていきたいとき、メディアに入れて持ち運ぶことができます。
フロッピーディスクよりはるかに容量が大きくメディアサイズも小さいので、データの移動が簡単にできます。
※メディアの抜き差しは、本製品を手で押さえて行ってください。

メディアを入れる

1 メディアのラベル面を上にし、メディアの切り欠け部分を奥にした状態で、挿入口に対して水平にカードスロットに入れます。



2 手で最後まで押し込みます。
「Card ランプ」が点灯します。



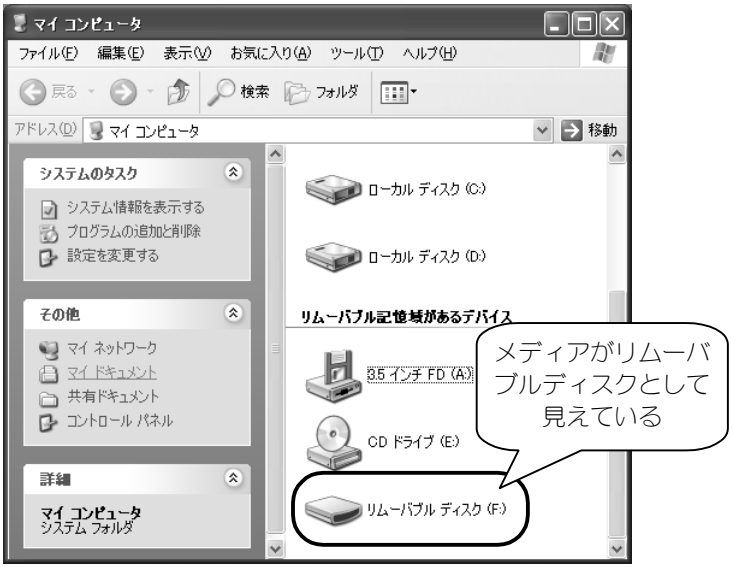
メディアの読み書き

メディアはリムーバブルディスクとして、ハードディスと同様に読み書きできます。

注意

・本製品でメディアのフォーマットは行わないでください。
・フォーマットはお使いの機器（デジカメなど）で行ってください。

▼Windows XP の「マイコンピュータ」の画面例
（本製品が F ドライブに割り当てられた場合）



参照

「デバイスの準備ができていません」などと表示された場合は
→52 ページを参照してください。

メディアを取り出す

「Ready ランプ」が点灯状態であることを確認します。
メディアの取り出しは、お使いの OS により画面が異なります。以降の手順に従い、メディアを取り出します。

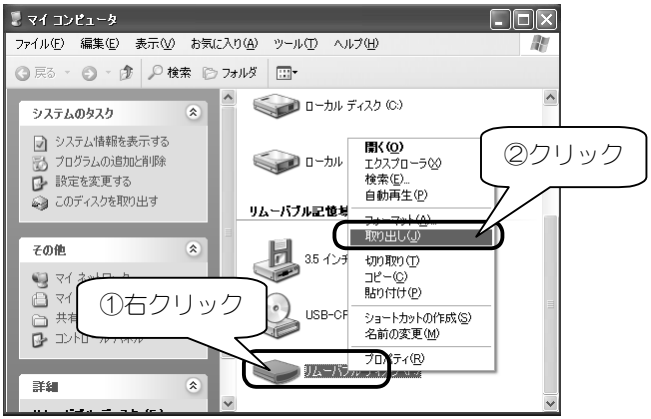
■Windows XP の場合■

コンピュータの管理者のアカウントでログオンしてください。

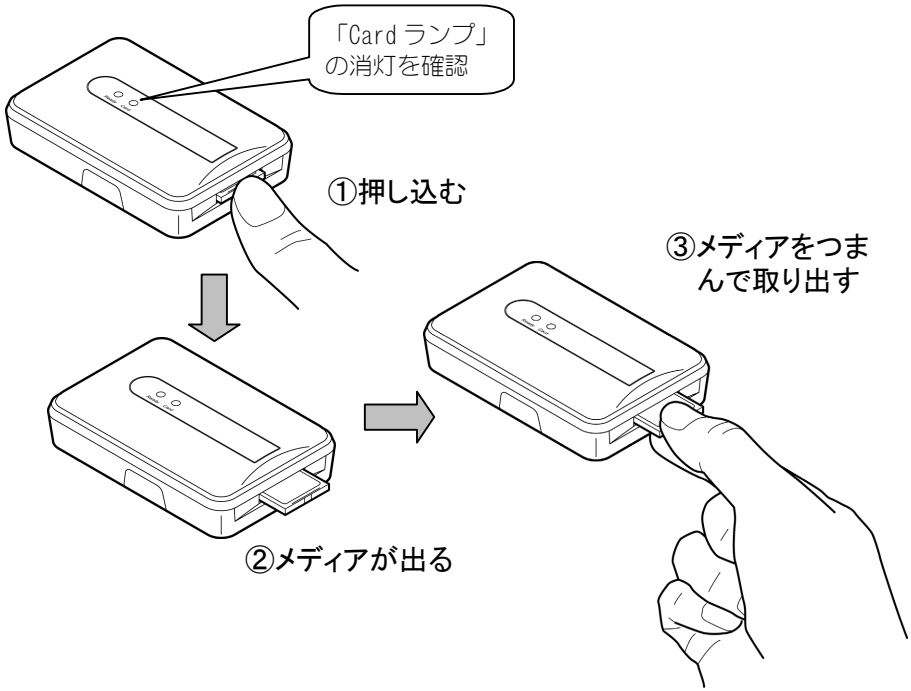
1 [スタート]→[マイコンピュータ]を順にクリックします。

2 [リムーバブルディスク]アイコンを右クリックして、表示された[取り出し]をクリックします。
「Card ランプ」が消灯します。

▼[マイコンピュータ]画面例



3 「Card ランプ」が消灯したことを確認し、メディアを押し込んで出てきた部分をつまんで取り出します。



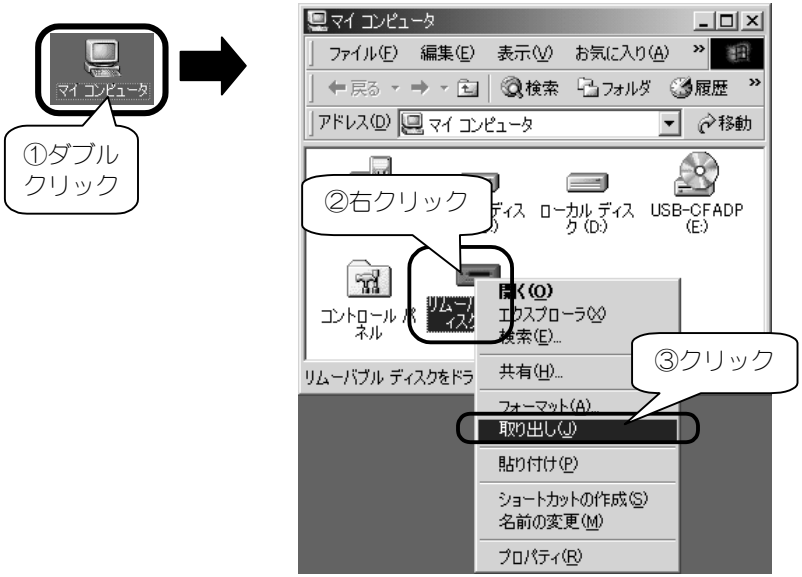
■Windows 2000/Me/98 の場合■

Windows 2000 をお使いの場合は Administrator の権限でログオンしてください。

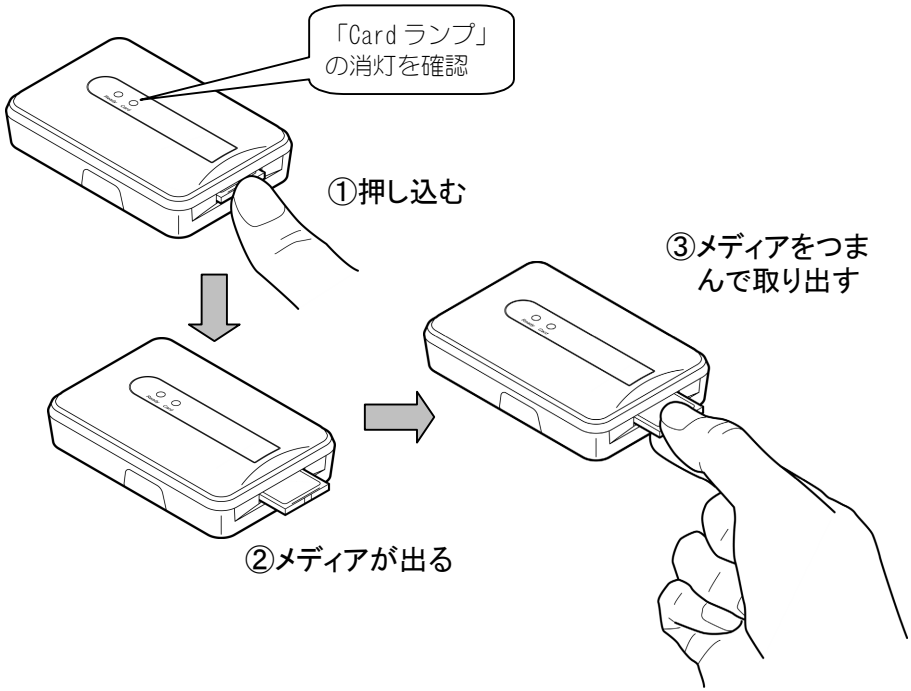
1 [マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックします。

2 [リムーバブルディスク]アイコンを右クリックして、表示された[取り出し]をクリックします。

「Card ランプ」が消灯します。



3 「Card ランプ」が消灯したことを確認し、メディアを押し込んで、出てきた部分をつまんで取り出します。



本製品の取り外し方

カードを抜いてから下記の要領で本製品を取り外してください。

●パソコンの電源が入っていない状態：
　そのまま本製品の USB コネクタを抜いてください。

●パソコンの電源が入っている状態：
　取り外す方法は OS により異なります。お使いの OS の「終了手順」を行って、本製品の USB コネクタを抜いてください。

注意

「終了手順」を行わずに本製品を取り外すと、予期しない障害が発生する可能性があります。必ず「終了手順」を行って本製品を取り外してください。

Windows XP の場合

■終了手順 ■

1 画面右下のタスクトレイのアイコン をクリックします。

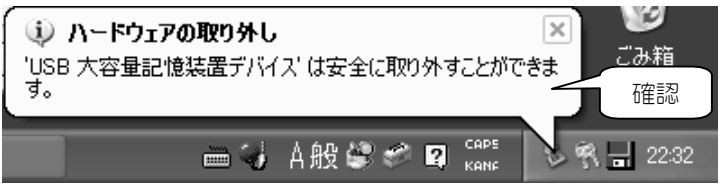


2 表示された[…ドライブ(X:)を安全に取り外します]をクリックします。
(X:)はお使いの環境により異なります。



▲上記の画面はリムーバブルディスクが F の場合の例

3 以下の画面を確認後、本製品を取り外します。
本製品の USB コネクタを抜きます。



Windows 2000 の場合

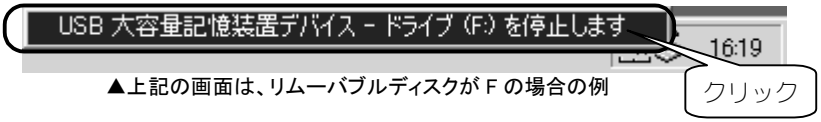
■終了手順■

1 画面右下のタスクトレイのアイコン をクリックします。



2 表示された[……ドライブ(X:)を停止します]をクリックします。

(X:)はお使いの環境により異なります。



▲上記の画面は、リムーバブルディスクが F の場合の例

3 [OK]ボタンをクリックします。



4 本製品を取り外します。

本製品の USB コネクタを抜きます。

Windows Me/98 の場合

■終了手順■

1 画面右下のタスクトレイのアイコン をクリックします。

アイコンの表示がない場合は、そのまま本製品の USB コネクタを抜いてください。



2 表示された[・・・・ドライブ(x:)の停止]をクリックします。

X はお使いの環境により異なります。



▲上記の画面は、リムーバブルディスクが F の場合の例

3 [OK]ボタンをクリックします。



4 本製品を取り外します。

本製品の USB コネクタを抜きます。

SD-Jukebox の使い方

音楽 CD の録音をしたり、録音したデータを SD メモリーカードに保存する場合は、SD-Jukebox を使用する必要があります。ここでは起動方法と SD-Jukebox の取扱説明書の見方を説明します。SD-Jukebox の詳しい操作方法は SD-Jukebox の取扱説明書（PDF ファイル）を参照してください。

SD-Jukebox の起動方法

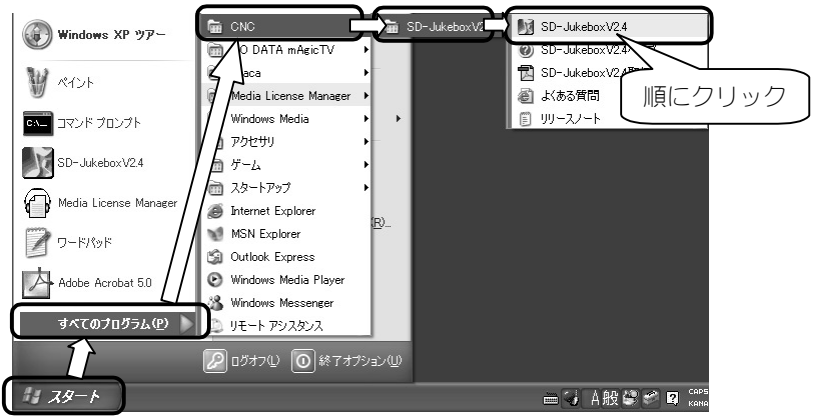
SD-Jukebox を起動するには、以下の２つの方法があります。

●デスクトップの[SD-Jukebox V2]のアイコンをダブルクリックします。



●[スタート]→[すべてのプログラム（プログラム）]→[CNC]→[SD-JukeboxV2]→[SD-JukeboxV2.4]を順にクリックします。

▼Windows XP の場合の例



SD-Jukebox の取扱説明書について

SD-Jukebox の取扱説明書（PDF ファイル）をお読みいただくには、「Adobe Acrobat Reader」が必要です。「Adobe Acrobat Reader」をお持ちでない場合、あるいはお使いの「Adobe Acrobat Reader」で取扱説明書（PDF ファイル）を開くことができない場合は、以下の操作を行って「Adobe Acrobat Reader 5.0」をインストールしてください。

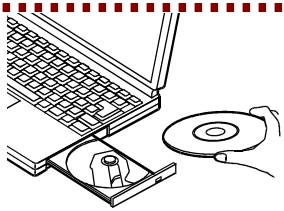
■Adobe Acrobat Reader 5.0 をインストールする

以下の手順の画面は Windows XP の場合ですが、他の Windows の場合も同様です。

1 **パソコンの電源を入れて、Windows を起動します。**

Windows XP をお使いの場合はコンピュータの管理者で、Windows 2000 をお使いの場合は Administrator の権限でログオンしてください。

2 **添付の CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れます。**



3 **[スタート]→[マイコンピュータ]→CD-ROM アイコン、[Acrobat]フォルダをダブルクリックし、[ar500jpn]をダブルクリックします。**

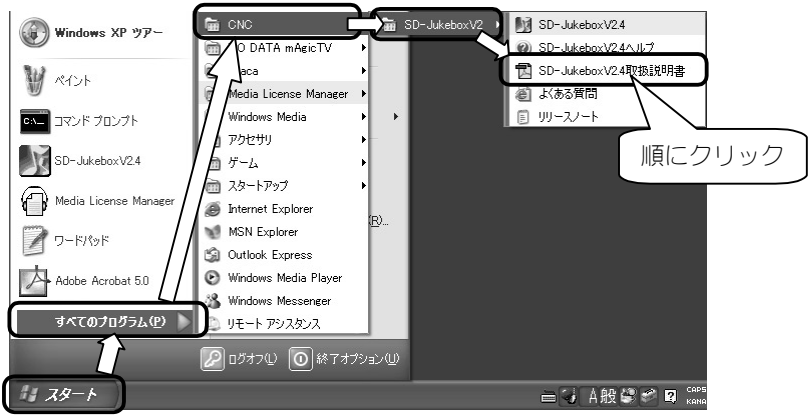
Windows XP 以外の場合は[マイコンピュータ]、CD-ROM アイコン、[Acrobat]フォルダをダブルクリックし、[ar500jpn]をダブルクリックします。



■SD-Jukebox の取扱説明書の見方

[スタート]→[すべてのプログラム（プログラム）]→[CNC]→[SD-JukeboxV2]→[SD-JukeboxV2.4 取扱説明書]を順にクリックします。

▼Windows XP の場合の例



SD-Jukebox に関するお問い合わせについて

本ソフトウェアはサービス品です。弊社ではサポートしておりませんので、お問い合わせは下記までお願いします。
また、SD-Jukebox の取扱説明書（PDF ファイル）の【本ソフトウェアに関するお問い合わせ先】も参照してください。

「SD-Jukebox」に関するお問い合わせ

ナショナル/パナソニック お客様ご相談センター

ホームページ	**http://www.panasonic.co.jp/customer/audio**
電話番号	**0120－878（パナは）－365（365日）**（フリーダイヤル）
FAX番号	**0120－878－236**（フリーダイヤル）
	365日／受付9時～20時

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256 – 5444　Osaka (06) 6645 – 8787
Open : 9:00 – 17:30 (closed on Saturdays /Sundays / national holidays)

4 Macintoshで お使いの場合

この章では、本製品をMacintoshで使用する場合の、使用方法を説明します。
※Macintoshで使用する場合、著作権保護機能には対応しておりません。

パソコンへ接続する前に

接続する前に、下記手順にしたがってご使用のMac OSのバージョンを確認します。

バージョンの確認

■MAC OSの場合(MAC OS Xの場合は次ページを参照)

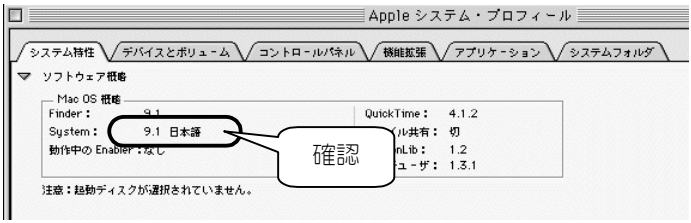
1 [Appleシステム・プロフィール]を選択します。

［Apple］メニューをクリックして、表示された［Appleシステム・プロフィール］をクリックします。



2 Mac OSのバージョンを確認します。

本製品は、Mac OS 9/9.0.4/9.1/9.2/9.2.2 に対応しています。



■MAC OS X の場合

1 ［Apple］メニューをクリックして、表示された［この Mac について］をクリックします。

2 Mac OS X のバージョンを確認します。

本製品は、Mac OS X 10.1/10.1.2/10.1.3 に対応しています。



参照

Mac OS 9/9.0.4/9.1/9.2/9.2.2 または、Mac OS X 10.1/10.1.2/10.1.3 の場合

→次ページ【パソコンへ接続する】へ進んでください。

Mac OS のバージョンが上記以外の場合は

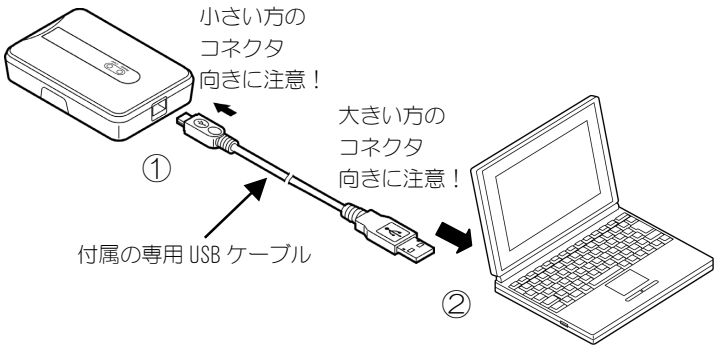
→本製品は使用できません。上記にバージョンアップしてください。

パソコンへ接続する

1 パソコンの電源を入れ、Mac OS を起動します。

2 付属の専用 USB ケーブルの小さい方のコネクタを本製品の USB 接続端子に接続します。専用 USB ケーブルの大きい方はパソコンの USB コネクタに差し込みます。

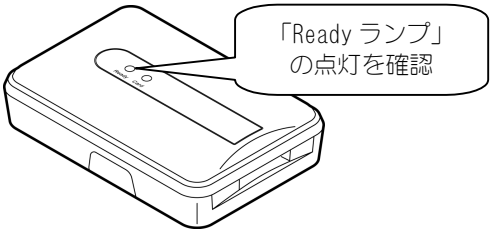
①→②の順で接続してください。
カードスロットにはまだカードを入れないでください。



注意

・USB コネクタは差し込む向きが決まっています。入りにくいときは無理に差し込まず、コネクタの向きを確認してください。
・パソコン（または USB ハブ）の USB ポートの位置は、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。
・ご利用の環境によっては、USB ハブに接続して使用できない場合があります。その場合はパソコン本体の USB ポートに接続してください。

3 USB コネクタを最後まできちんと差し込むと、本製品の「Readyランプ」が点灯するので、確認してください。

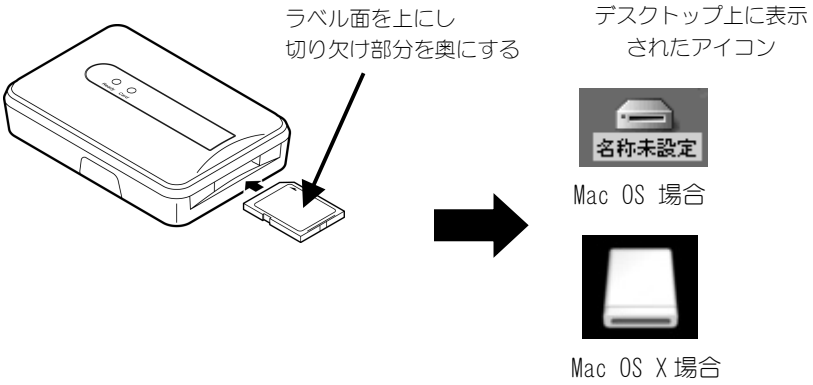


メディアの出し入れ

※メディアの出し入れは、本製品を手で押さえて行ってください。

■メディアを入れる■

カードスロットに入れます。メディアのラベル面を上にし、切り欠け部分を奥にし、挿入口に対して水平に手で最後まで押し込んでください。
デスクトップにドライブアイコンが表示されます。（メモリカードのフォーマット状態によってドライブアイコンの名称が変わります）

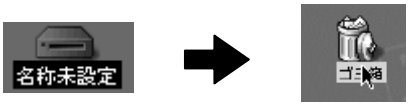


参照 **デスクトップ上にアイコンが表示されない場合は**
→54 ページを参照してください。

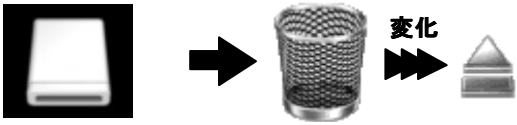
■メディアを出す■

1 本製品の接続中に「Ready ランプ」が点滅していないことを確認し、ドライブアイコンをゴミ箱に捨てます。

Mac OS の場合



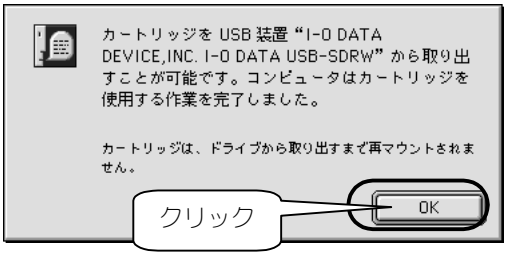
Mac OS X の場合



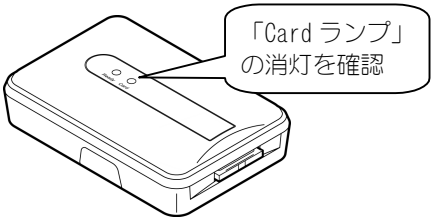
2 Mac OS の場合は　→確認メッセージが表示されたら[OK]ボタンをクリックします。

Mac OS X の場合は　→「Card ランプ」の消灯を確認します。

Mac OS の場合



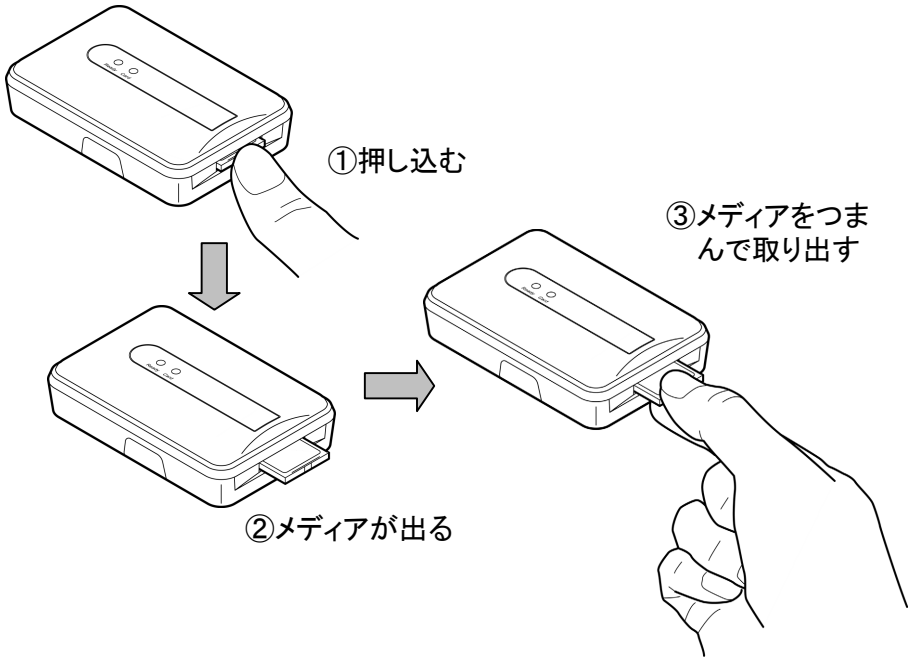
Mac OS X の場合



注意

・本製品を接続中に「Ready ランプ」が点滅している時は、メディアにアクセスしていますので、絶対にメディアは抜かないでください。
・上記手順を行わずに、メディアを取り出そうとすると予期しない障害が発生する可能性があります。必ず上記手順を行ってください。
・スリープ中にメディアの出し入れを行うと予期しない障害が発生する可能性がありますので、絶対にスリープ中にメディアの出し入れは行わないでください。

3 メディアを押し込んで、出てきた部分をつまんで取り出します。



■取り外す■

本製品を取り外す場合は、必ず 45～46 ページ【メディアを出す】操作を行ってから取り外してください。

5 付録

困ったときには<目次>

接続から動作確認まで(Windows 編)

状態	参照頁
本製品の USB コネクタがパソコンの USB ポートに入らない	49
本製品をパソコンに接続すると、[新しいハードウェアの追加ウィザード]画面が表示された（Windows 98 の場合）	
デバイスマネージャによる確認で、[USB 大容量記憶装置デバイス]、[I-O DATA USB-SDRW USB Device]のいずれかが表示されない、または、先頭に「！」や「×」マークが付いている（Windows XP/2000 の場合）	
・ デバイスマネージャによる確認で、[I-O DATA USB-SDRW]や[USB 大容量記憶装置デバイス]が表示されない、または、先頭に「！」や「×」マークが付いている （Windows Me の場合） ・ デバイスマネージャによる確認で、[I-O DATA USB-SDRW]が表示されない、または、先頭に「！」や「×」マークが付いている （Windows 98 の場合）	50

使用時のトラブル（Windows 編）

状態	参照頁
[マイコンピュータ]で[リムーバブルディスク]アイコンが表示されない	51
[リムーバブルディスク]アイコンをダブルクリックすると「デバイスの準備ができていません」などと表示される	52
メディアにアクセスしていないのに、「Ready ランプ」が点滅したままになる	

接続から動作確認まで（Macintosh 編）

状態	参照頁
本製品の USB コネクタがパソコンの USB ポートに入らない	53
「必要なソフトウェアが見つかりません」と表示された	

使用時のトラブル（Macintosh 編）

状態	参照頁
デスクトップ上にアイコンが表示されない	54
本製品の接続タイミングやメディアの挿入状況によって、[Apple システム・プロフィール]―[装置とボリューム]でのデバイス表示が違う	

困ったときには

接続から動作確認まで（Windows編）

本製品の USB コネクタがパソコンの USB ポートに入らない

原因
本製品の USB コネクタの向きが正しくありません。

対処
コネクタの向きを変えてもう１度差し込んでください。向きが一致していれば、コネクタを差し込むのに力はいりません。

原因
パソコン（USB ハブ）側の USB ポートが違います。

対処
パソコン（USB ハブ）側の USB ポートの位置をパソコンの取扱説明書などでご確認ください。

本製品をパソコンに接続すると、[新しいハードウェアの追加ウィザード]画面が表示された（Windows 98 の場合）

原因
本製品の USB コネクタを、インストール時に差し込んだ USB ポートと異なる USB ポートに差し込むと、再度新しいハードウェアとして認識される場合があります。

対処
「USB-SDRW サポートソフト」を CD-ROM ドライブにセット後、インストールを行ってください。⇒【Windows 98 へのインストール】（16 ページ）を参照

デバイスマネージャによる確認で、[USB 大容量記憶装置デバイス]、[I-O DATA USB-SDRW USB Device]のいずれかが表示されない、または、先頭に「！」や「×」マークが付いている（Windows XP/2000 の場合）

原因
パソコンの USB ポートに、本製品の USB コネクタがきちんと差し込まれていません。

対処
パソコンの USB ポートに最後まできちんと本製品の USB コネクタが差し込まれていることを確認してください。

原因
正しくインストールされていません。

対処
①パソコン本体に本製品を接続した状態で、「！」または「×」マークが付いているドライバを右クリックして、表示された[削除]をクリックします。
②画面右上の ✕ ボタンをクリックして画面を閉じます。
③55 ページ【アンインストール】を参照してアンインストールします。
④再度インストールします。
⇒【Windows XP/2000 へのインストール】（7 ページ）を参照。

原因 デバイス認識されていません（USB ハブに接続した場合）。

対処 以下の方法を試してみてください。
- USB コネクタを抜いて、接続し直す。
- USB ハブの別のポートに接続してみる。

それでも同じ現象の場合は、USB ハブを使わず、パソコン本体の USB ポートに接続してください。

・デバイスマネージャによる確認で、[I-O DATA USB-SDRW]や[USB 大容量記憶装置デバイス]が表示されない、または、先頭に「！」や「×」マークが付いている（Windows Me の場合）
・デバイスマネージャによる確認で、[I-O DATA USB-SDRW]が表示されない、または、先頭に「！」や「×」マークが付いている（Windows 98 の場合）

原因 パソコンの USB ポートに、本製品の USB コネクタがきちんとささっていません。

対処 パソコンの USB ポートに最後まできちんと本製品の USB コネクタがささっていることを確認してください。

原因 正しくインストールされていません。

対処
①パソコン本体に本製品を接続した状態で、「！」または「×」マークが付いているドライバを右クリックして、表示された[削除]をクリックします。
②55 ページ【アンインストール】を参照してアンインストールします。
③インストールを行ってください。
⇒【Windows Me へのインストール】（12 ページ）を参照。
⇒【Windows 98 へのインストール】（16 ページ）を参照。

原因 デバイス認識されていません（USB ハブに接続した場合）。

対処 以下の方法を試してみてください。
- USB コネクタを抜いて、接続し直す。
- USB ハブの別のポートに接続してみる。

それでも同じ現象の場合は、USB ハブを使わず、パソコン本体の USB ポートに接続してください。

使用時のトラブル（Windows 編）

[マイコンピュータ]で[リムーバブルディスク]アイコンが表示されない

原因 本製品が接続されていません、または接続が正しくありません。

対処 本製品のUSBコネクタを取り外した状態では、[マイコンピュータ]アイコンに[リムーバブルディスク]アイコンは表示されません。接続を確認してください。

原因 正しくインストールされていません。

対処 【インストール終了後の確認】（Windows XP/2000は9ページ、Windows Meは13ページ、Windows 98は21ページ）を行ってください。
お使いのOSに応じて以下をご確認ください。

・Windows XP/2000の場合：
[USB(Universal Serial Bus)コントローラ]をダブルクリックして下に表示される[USB大容量記憶装置デバイス]の先頭に「！」または「×」マークが付いている場合は、以下の【Windows XP/2000の対処】を行います。

・Windows Meの場合：
[ユニバーサルシリアルバスコントローラ]をダブルクリックして下に表示される[USB大容量記憶装置デバイス]の先頭に「！」または「×」マークが付いている場合は、次ページ【Windows Me/98の対処】を行います。
[ディスクドライブ]をダブルクリックして下に表示される[I-O DATA USB-SDRW]の先頭に「！」または「×」マークが付いている場合は、次ページ【Windows Me/98の対処】を行います。

・Windows 98の場合：
[ユニバーサルシリアルバスコントローラ]をダブルクリックして下に表示される[I-O DATA USB-SDRW]の先頭に「！」または「×」マークが付いている場合は、次ページ【Windows Me/98の対処】を行います。
[ディスクドライブ]をダブルクリックして下に表示される[I-O DATA USB-SDRW]の先頭に「！」または「×」マークが付いている場合は、次ページ【Windows Me/98の対処】を行います

Windows XP/2000の対処

①パソコン本体に本製品を接続した状態で、「！」または「×」マークが付いているドライバを右クリックして、表示された[削除]をクリックします。
②画面右上の ✕ ボタンをクリックして画面を閉じます。
③55ページ【アンインストール】を参照してアンインストールします。
④再度イントールします。
⇒【Windows XP/2000へのインストール】（7ページ）を参照。

Windows Me/98 の対処

①パソコン本体に本製品を接続した状態で、「！」または「×」マークが付いているドライバを右クリックして、表示された[削除]をクリックします。
②55 ページ【アンインストール】を参照してアンインストールします。
③再度インストールを行ってください。
⇒【Windows Me へのインストール】(12 ページ) を参照。
⇒【Windows 98 へのインストール】(16 ページ) を参照。

原因 デバイス認識されていません (USB ハブに接続した場合)。

対処 以下の方法を試してみてください。
- いったん、USB コネクタを抜いて、接続し直す。
- USB ハブの別のポートに接続してみる。

それでも同じ現象の場合は、USB ハブを使わず、パソコン本体の USB ポートに接続してください。

[リムーバブルディスク]アイコンをダブルクリックすると、「デバイスの準備ができていません」などと表示される

原因 メディアがセットされていません、または向きを間違えてセットしています。

対処 メディアが正しくセットされていることを確認してください。
⇒【基本的な使い方 (Windows パソコン)】(27 ページ) を参照してください。

原因 メディアがフォーマットされていません。

対処 メディアをデジタルカメラなどで使用する場合は、デジタルカメラ側でフォーマットしてください。フォーマット方法はデジタルカメラの取扱説明書を参照してください (デジタルカメラでフォーマットしてもパソコン側で使用できます)。

メディアにアクセスしていないのに、「Ready ランプ」が点滅したままになる

原因 メディアがフォーマットされていません。

対処 メディアが正しくフォーマットされていない場合、「Ready ランプ」が点滅したままになる場合があります。メディアをフォーマットしてください。
フォーマットはデジタルカメラ側でしてください。フォーマット方法はデジタルカメラの取扱説明書を参照してください (デジタルカメラでフォーマットしてもパソコン側で使用できます)。

接続から動作確認まで（Macintosh 編）

本製品の USB コネクタがパソコンの USB ポートに入らない

原因 本製品の USB コネクタの向きが正しくありません。

対処 コネクタの向きを変えてもう１度差し込んでください。向きが一致していれば、コネクタを差し込むのに力は必要ありません。

原因 パソコン（USB ハブ）側の USB ポートが違います。

対処 パソコン（USB ハブ）側の USB ポートの位置を取扱説明書などでご確認ください。

「必要なソフトウェアが見つかりません」と表示された

原因 デバイス認識されていません（USB ハブに接続した場合）。

対処 以下の方法を試してみてください。

- いったん、USB コネクタを抜いて、接続し直す。
- USB ハブの別のポートに接続してみる。

それでも同じ現象の場合は、USB ハブを使わず、パソコン本体の USB ポートに接続してください。

使用時のトラブル（Macintosh 編）

デスクトップ上にアイコンが表示されない

原因
メディアがセットされていません。
または向きを間違えてセットしています。

対処
本製品にメディアを正しくセットしないと、ドライブアイコンはデスクトップ上に表示されません。メディアが正しくセットされていることを確認してください。メディアの出し入れ方法は 44～46 ページを参照してください。

原因
デバイス認識されていません（USB ハブに接続した場合）。

対処
以下の方法を試してみてください。
- USB コネクタを抜いて、接続し直す。
- USB ハブの別のポートに接続してみる。

それでも同じ現象の場合は、USB ハブを使わず、パソコン本体の USB ポートに接続してください。

本製品の接続タイミングやメディアの挿入状況によって、[Apple システム・プロフィール]―[装置とボリューム]でのデバイス表示が違う

原因
本製品のドライバ仕様のため。

対処
メディア挿入済みの本製品を接続してから、OS を起動する場合と、その他の場合（OS 起動後に本製品を接続した場合など）では、デバイス表示が異なる場合があります。動作には問題ありませんのでそのままご使用ください。

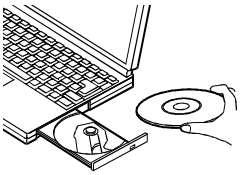
アンインストール

本製品の使用を中止したいときや、インストールをもう１度やり直すときは、インストールした情報を削除（アンインストール）する必要があります。

以下は Windows XP の手順ですが他の Windows の場合も同様です。

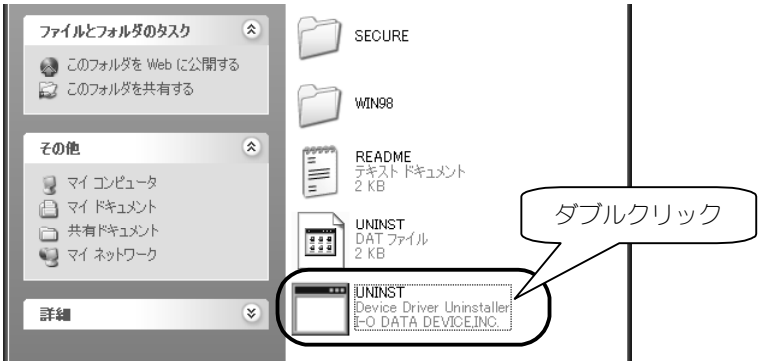
1 本製品をパソコンの USB コネクタから取り外します。

2 「サポートソフト」CD-ROM を
CD-ROM ドライブにセットします。

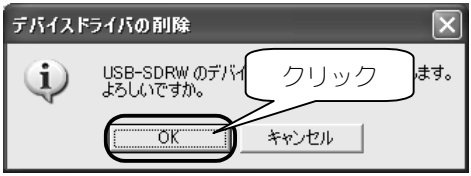


3 CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。

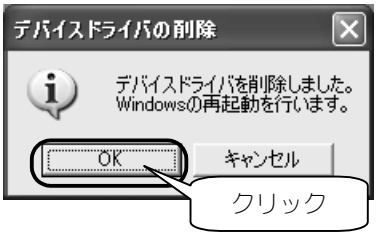
4 CD-ROM 内の［UNINST］をダブルクリックします。



5 [OK]ボタンをクリックします。



6 以下の画面が表示されますので、「サポートソフト」CD-ROM を取り出して[OK]ボタンをクリックし、Windows を再起動します。



以上で、インストール情報の削除（アンインストール）は終了です。

ハードウェア仕様

型式番号	USB-SDRW
インターフェイス	USB Specification Rev 1.1準拠 ホットプラグ対応
転送方式	コントロール転送、バルク転送
転送速度	1.5M/バイト/sec
電源電圧	DC 5.0V（バスパワーによる供給）
消費電流	100mA(Typ)
対応メディア	SDメモリーカード（8M/バイト～512M/バイト） マルチメディアカード（8M/バイト～128M/バイト）
動作環境（温度/湿度）	+0～40 ℃/+20～80%（結露しないこと）
外形寸法	約60.0(W)×87.4(D)×17.5(H)mm
ケーブル長	約1m
質量	約55g（USBケーブルを除く）

用語解説

SDMI(ｴｽﾃﾞｨｰｴﾑｱｲ) *(Secure Digital Music Initiative)*

音楽データに対する著作権保護規約、またはその規約を作っている組織。インターネットなどで音楽配信を行うときに、著作権を守った正しい配布・販売ができるように考えられている。

SD オーディオデータ(ｴｽﾃﾞｨｵｰﾃﾞｨｵﾃﾞｰﾀ) *(Security Digital)*

SDMI 規格に準拠して、SD メモリカードに録音された音楽データ。

SD メモリーカード(ｴｽﾃﾞｨﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞ) *(Security Digital)*

松下電器、東芝、アメリカの SanDisk 社が提唱している小型メモリーカード。MMC（マルチメディアカード）と上位互換が確保されたもので、セキュリティ機能を備えている。セキュリティ機能を使用しないときは、MMC のようなデータ記録媒体として扱うこともできる。MMC より少し厚く、書き込み防止のプロテクトタブがある。

USB(ﾕｰｴｽﾋﾞｰ) *(Universal Serial Bus)*

パソコンと周辺機器を接続する規格の１つ。パソコンと電話回線の接続性向上、接続のしやすさ、増設のしやすさなどを主な目的として 1995 年に公開された。

- コネクタ形状の一元化により、周辺機器のインターフェイスが統一される。
- デスクトップパソコンでもノートパソコンでも使用できる。
- Hot Plug 対応でパソコン起動中でも抜き差しできる。
- USB ポートから電源供給が可能なので外部電源が要らない。
- 複数の IRQ を使用しないので機器間の競合が少なくなる。

などの特長を持つ。転送速度は、高速用に 12Mbps（シールド付きケーブルで最長５m まで）と、低速用に 1.5Mbps の２種類ある。

マルチメディアカード、MMC(ｴﾑｴﾑｼｰ) *(Multi Media Card)*

アメリカの SanDisk 社、Siemens 社が開発した切手サイズの超小型、超軽量の次世代デジタルメディア（記録媒体）。主にデジタルスチルカメラなどのマルチメディア機器の記録媒体として注目されている。リムーバブルなので大容量にも柔軟に対応ができる。国内外の約 50 社が賛同し、携帯電話などへの普及も目指している。

リムーバブルディスク(ドライブ) *(Removable Disk Drive)*

着脱可能な記憶媒体のディスクドライブを指します。MO、Zip、PD などが代表的なものですが、Windows 上では、本製品もリムーバブルディスクとして認識されます。ハードディスクやフロッピーディスクとはアイコンの形や、右クリックで表示されるメニューの内容が異なっています。

サポートセンターへのお問い合わせ

■お知らせいただく事項

1. お客様の住所・氏名・郵便番号・連絡先の電話番号及び FAX 番号。
2. ご使用の弊社製品名とサポートソフトのバージョン。
3. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
4. ご使用の OS とアプリケーションの名称、バージョンおよびメーカー名。
5. 現在の状態(どのようなときに、どうなり、今はどうなっているか。画面の状態やエラーメッセージなどの内容)。

■オンライン

インターネット　　http://www.iodata.jp/support/
「サポートセンターお問い合わせ」内のフォームを
使用して、E-mail をお送りください。

■郵便

〒920-8513　石川県金沢市桜田町 2 丁目 84 番地 アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター「USB-SDRW」係　宛

■電話

電話番号　　**金沢**　**076-260-3661**
東京　**03-3254-1085**
受付時間　**9:30～19:00　月～金曜日(祝祭日を除く)**

■FAX

FAX 番号　　**金沢**　**076-260-3360**
東京　**03-3254-9055**
宛先　**株式会社アイ・オー・データ機器**
サポートセンター「USB-SDRW」係　宛

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターのみで行っています。
予めご了承ください。

サービス品に関するお問い合わせ

サービス品（添付ソフト）に関しては、以下へお問い合わせください。

「SD-Jukebox」に関するお問い合わせ

ナショナル/パナソニック　お客様ご相談センター

ホームページ　http://www.panasonic.co.jp/customer/audio

電話番号　0120（パナは）－878－365（365日）（フリーダイヤル）

FAX番号　0120－878－236（フリーダイヤル）

365日／受付9時～20時

Help desk for foreign residents in Japan

〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉

Tokyo (03) 3256 - 5444　Osaka (06) 6645 - 8787

Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays /Sundays / national holidays)

サポートソフトのバージョンアップ

入手方法は以下の通りです。

■オンライン

インターネット　http://www.iodata.jp/lib/

■サービス窓口からの郵送

下記の窓口までお問い合わせください。（送料及び手数料はお客様負担）

〒920-8513 石川県金沢市桜田町 2 丁目 84 番地 アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
「USB-SDRW」サービス窓口　宛
電話番号　076-260-3663
受付時間　9:30～12:00　13:00～17:00
月～金曜日（祝祭日を除く）

■ご注意

オンラインによるダウンロードはお客様の責任のもとで行ってください。

修理について

修理の前に

故障かな？と思ったときは、

①本書をもう一度ご覧いただき、設定などをご確認ください。

②弊社サポートセンターへお問い合わせください。

（【サポートセンターへのお問い合わせ】をご覧ください）

明らかに故障の場合は、下記内容を参照して、本製品をお送りください。

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。

その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について

・保証期間中は、無料修理いたします。

ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。

※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。

・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。

※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。

修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。

（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）

修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください
お送りいただく製品の製品名、ハードウェアシリアルナンバー（製品に貼付されたシールに記載されています）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください
・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
・下の内容を書いたもの
返送先［住所/氏名/(あれば)FAX 番号］, 日中にご連絡できるお電話番号,
ご使用環境（機器構成、OS など）, 故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください
・上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください
・修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
※ 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
・送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先　〒920-8513 石川県金沢市桜田町 2 丁目 84 番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理係　宛

修理品の返送

・修理品到着後、通常約１週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。
・修理品の返送日については以下の窓口にお問い合わせください。

●サービス窓口
お問い合わせの際は、ご依頼の際にメモに控えた内容をお伝えください。

電話番号　076-260-3663
受付時間　9:30～12:00　13:00～17:00
月～金曜日（祝祭日を除く）

USB-SDRW 取扱説明書
2002.Apr.8 112584-01
発 行　株式会社アイ・オー・データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町 3 丁目 10 番地

© 2002 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品および本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。